

6月は環境月間

環境保全

環境課 ☎8836

「深めよう 関心と理解」

「高めよう 活動意欲」

今日、環境問題は地球規模の問題へと広がりを見せています。環境保全活動を行うには、市民、事業所、市が協力しなければなりません。

この中で、市が取り組んでいる活動をお知らせします。

1. エコファミリープラン事業

わたしたちは、日常生活の中で、エネルギーや資源を大量に消費し、廃棄しています。そのような生活スタイルや行動を見直し、「環境にやさしい暮らし」を少しずつ進めながら、環境問題を解決する大きな力を育てようという事業です。

取り組み方は、家庭で取り組む環境活動の宣言をし、計画↓実行↓記録↓見直しを行うというものです。具体的には、①「台所」「部屋、庭」「ふろ、洗面所」「買い物」「外出時」の各グループから自分の家庭で取り組んでみたい行動を選んで、②取り組みを自己評価し、③三か月ごとの記録を取り、④取り組みの反省、改善を行い、一年間

の記録を報告します。

チャレンジして一年間継続できた家庭には「エコファミリー認定証」をお渡しします。

取り組みでみたい人は、ホームページまたは市環境課へ。

2. 環境にやさしい事業所登録制度

市では、すべての事業所が環境に配慮した事業活動を行うことを目的に「環境にやさしい事業所登録制度」を設けています。

「環境にやさしい事業所」には、取り組み目標を三つ以上定め、身近なことから環境保全に取り組み「エコ・ハートまるがめ」と、数値による目標を三つ以上定め、率先して環境負荷の低減に努める「エコ・リーダーまるがめ」の二種類の登録方法

があります。平成二十年四月一日現在の登録事業所は、「エコ・ハートまるがめ」が九十六件、「エコ・リーダーまるがめ」が十五件です。

3. 丸亀市環境保全率先実行計画

市のすべての事務事業を対象に、市自らが事業者、消費者として率先して環境に配慮した行動を実践しています。

行事名	開催日時・場所
環境パネル展	6月9日(月)～13日(金)、市役所本館玄関ロビー 6月16日(月)～20日(金)、飯山市民総合センター 6月23日(月)～27日(金)、綾歌市民総合センター
ふれあい環境探検隊(自然観察会)	6月7日(土)・午前9時～11時半 土器川生物公園、定員=30人(申込順) 締め切り=6月4日(水) ※雨天中止(小雨決行)
環境にやさしい事業所報告会	6月27日(金)・午後1時半～3時 ひまわりセンター4階

みんなの監視の目で不法投棄をなくしましょう!!

クリーン課 ☎7453

五月三十日(ごみゼロの日)から六月五日(環境の日)は、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」です。期間中、全国一斉に監視活動を強化して、不法投棄を発生させない環境づくりを推進します。市においても海岸や山間部などで不法投棄が目立ちます。市クリーン課では、独自でパトロールをする以外にも、各コミュニティ単位で委嘱しているごみ減量等推進員のみなさんの協力を得て、不法投棄の監視活動を実施します。



みなさんも不法投棄を見つけたら市クリーン課までご連絡ください。

what's (丸亀市のNPO法人を紹介します) NPO ③ “特定非営利活動法人”

ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体

現代アートの最前線をくぐるNGO

市民のみなさんに文化芸術に対する意識を高めてもらおうと、現代アート作品を日本に紹介するとともに、日本に生まれつつある新しい芸術文化を世界に発信するなど、国際芸術機関としてNGO活動を行っています。パリ、ニューヨーク、北京、上海、ソウル、東京に支局を置き、今年是中国、モンゴル、フランス、ドイツ、アメリカを巡回するプロジェクト



トリプルA (内閣府認証)



クトに招へいされています。各国のアーティストが制作した旗を用いて、街を覆い尽くすように展示します。また、国内では企業と協同で、東京の地下鉄ホームに作品を展示しています。※NGO:世界的規模の問題などに国境を越えて取り組む非政府組織・民間団体

設立年月日:平成14年6月26日
代表者:松田征明さん
住所:津森町906-6
e-mail:aaa-com@mail.netwave.or.jp

わたしたちの人権・同和問題 (33) 松本清張『砂の器』とハンセン病問題

松本清張の代表作『砂の器』。人気作曲家は、自分の過去を知る元警察官の訪問を受ける。二人はバーに行くが、元警察官はふるさとのズーゾー弁でよくし

だが、ズーゾー弁は島根の一部でも使われていた。怪しげな若者の集団も絡み、捜査は難航する。一九六〇年から全国紙に連載されて好評を博した。

しかし、全国のハンセン病関係者は、「薬で治療できる」とは書かず、ハンセン病患者の子どもが

やべった。翌日、元警察官の遺体が蒲田操車場で発見された。バーの従業員から「ズーゾー弁の客」との証言を聞き込み、警察は東北地方で捜査を始める。

出世のために殺人を犯すという内容は、ハンセン病への誤解を増幅させる」と心配した。一九七四年に映画化されると、石を投げられて放浪するハンセン病

尊人重権

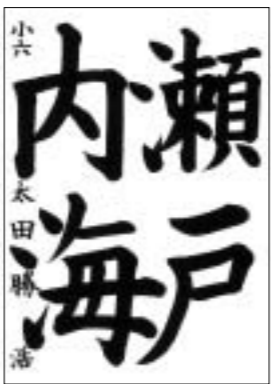
▲飯山町 山田紗由美さん

患者の親子がスクリーンいっぱい大写しされて、心配は現実のものとなった。上映反対の声が上がると、最後に次のような字幕を入れることになった。(字幕)ハンセン病は、医学の進歩により特効薬もあり、現在では完全に回復し、社会復帰が続いている…

ちっぴな美術館



▲栗熊小5年 永井 靖人さん



▲城小6年 太田 勝浩さん



▲城北幼5歳児 秋山 大輔さん



▲城北幼5歳児 遠藤 凪咲さん